

トウカト云フ様ナキ見エアリマシク一般ノ意見ドウ
テアルベク、却者見モアリマシク、此ニ用 出スト
云フ事ニ快ノマシク、テアリマス

宣言草案 安

我が日本労働総同盟は昨年、大會に於て、我が國
の労働運動が一轉機に會える事を指摘し我々の
の運動方法に重要な変更を加ふべきことを声明した
即ち現實に立脚して高切なる方策を定め、以て大衆
的運動に向ふべきことを宣明した。

爾來、我々は此の劃期的宣言の趣意に従ひ着々
努力して来た。

一、労働組合の基礎を確立するため、國際労働會
議を利用し團結權の自由に関して我政府と争ひ、

二、労働法制本員會を設置し労働組合法の制定につ

き無産階級の立場より案を立てて其の實現を期す

三、從來閑却し来た共済的施設に考慮を拂ひ職

業紹介所、労働者宿泊所を經營し、また各組合

に於て諸種の共済事業並に消費組合を営み

四、戰間的職分を組織化するため、争議部を設置し

更に争議基金を募り之を有效に使用し

五、組合財政の充實のために、組合員の増額及び組合

基金の積立を實行し、

六、地方的互に労働者の、現實的要求に適應して

宣傳組織、方法を定め

七、無産階級の政治行動に關し慎重なる調査研究

を介したる如く、何れもよく労働組合の大衆化